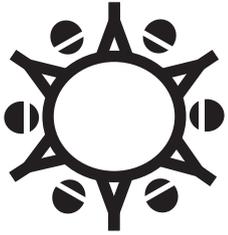




# コミュニティ だより あけほの

六合地区	
平成30年6月30日現在	
人口	15,863人
男	7,871人
女	7,992人
世帯数	5,867戸



## 六合コミュニティ宣言

### 『私たちの住みよい街づくりのために』

- 1. みんなで豊かな心を育てましょう。
- 1. みんなで心のつながりをもちましょう。
- 1. みんなで快適な環境を作りましょう。

## 平成30年度 六合コミュニティ委員会スタート

平成30年4月27日(金) 午後7時より六合コミュニティ委員会総会が行われました。



齋藤会長による新役員紹介



齋藤 実(会長)挨拶



梁谷絹代(島田市長)挨拶



人と人との出会い・安心して暮らせる住みよいまちに！

会長 齋藤 実

六合地区の将来を見据え、まちづくりに尽力され今があります。当時の事を知る人は少なくなつてしまいましたが、本当に感謝しております。コミュニティ事業については、総会で承認頂いた通り進めた皆様におきましては、縁あって一年間のお付き合いになる訳ですが是非前向きに考え、楽しく取り組んで頂けることを期待します。

多世代が交流できるコミュニティをもっともっと多くの人に知って頂き、ふれ合いの楽しさを実感して欲しいと思っております。地域全体の連帯感を家族のように高めていける場であることと思えます。中学生ボランティアなどの参加が定着した夏祭りが良い例ではないでしょうか。

地域によってはコミュニティの組織化が図られ精神的に取り組まれている事と思えます。この六合コミュニティは地域では単独で行えない事業、例えば敬老会、戦没者追悼式、小学校への入学を祝う会等は六合地区を横断して取り組むものだと私は思っております。

一昨年は、小学校の通学路を中



平成30年度 新役員

後列：堤坂季弘(書記)・武中英雄(副会長)・成岡安広(会計)  
前列：土屋好弘(副会長)・齋藤実(会長)・杉本実由季(副会長)

心とした安全マップを完成させ、児童宅へ配布致しました。子ども達を交通事故や不審者からの被害に遭わせないためのツールとして活用を期待したものです。島田市の中では先駆的なものでした。

今後、人口減少や少子高齢化によって地域を取り巻く環境は大きく変わっていく事と思えます。これからは、一人一人が出来る事から行動する事がこれまでに以上に大切になります。これからの将来を担う子ども達の育成とコミュニティ活動を通じ、多くの方々との交流が図られることが大きなメリットになることと確信致します。六合地区の皆さんが元気で明るく過ごせる取り組みを積極的に推進致します。役員一同頑張っていきますので宜しくお願い致します。

## コミュニティ委員会表彰



表彰を受ける提坂幸一様



表彰を受ける齋藤昭二様



表彰を受ける  
岸町防犯パトロール隊様



表彰を受けられた一団体、二個人

## 文化部

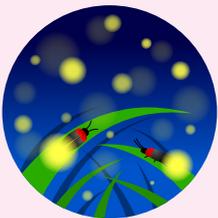
部長 井田大輔

平成三十年年度の文化部部長を務めさせていただくことになりました井田と申します。一年間、精一杯頑張らせていただきましたのでよろしくお願い致します。

さて、文化部主催の主な行事は、ほたるの里コンサートと文化祭です。「ほたるの里コンサートなんて、初めて聞いた」「文化祭に行ったことがない」という方のために少しですが紹介させていただきます。

ほたるの里コンサートは六月九日に東光寺で開催します。本堂でオカリナの演奏や住職の講話を楽しんだ帰りに東光寺谷川の蛍を鑑賞します。

文化祭は十月二十日と二十一日にロクテイと六合小学校体育館で開催します。合唱や合奏、踊りなどの発表、作品の展示が行われます。また、子供のためのスタンプリナーが行われます。ぜひ、足を運んでみてください。



## レクレーション部

部長 三山清和

この度、平成三十年年度レクレーション部部長になりました三山と申します。

妻から「部長は断ってね」と送り出されたにも関わらず、引き受けることになりました。今年も四つの行事に取り組みしていきます。

・家族と地域の人の命を守る為のAED講習会

・帰省した家族と一緒に参加し、盛りあげてください。

◆六合夏まつり

・美しい住みよい六合地区を目指して

◆緑道除草作業

・親子で頑張つて夕食のおかずをゲット

◆親子マス釣り大会

皆様のご協力を頂き、さらに六合地区が子どもから老人まで安心して暮らせる住みよい場所になるよう地域の方々と繋がるよう顔を知る良い機会です。

一人でも多くの方にイベントに参加していただけるよう委員全員で頑張ります

## 体育振興部

部長 鈴木 均

平成三十年年度が新メンバー十九名でスタートしました。体育振興部の行事は、年二回のスポーツ講習会とウォーキング大会です。

一か月前までに回覧にてご案内いたしますので皆様の振るつてのご参加をお待ちしております。

早速七月七日(土)ワンバウンドふらばるバレーボール講習会を行います。ゲームの進め方や競技方法は、市のスポーツ推進委員会様より講師の方が見えてくださいます。まだ新しいスポーツですのでこの機会に是非体験し心地よい汗を流しましょう！

二回目の講習会は十一月に行います。ウォーキング大会は年明け二月に行います。皆様にお会いできることを楽しみにしています。



## 健康福祉部

部長 鈴木恵子

健康福祉部で開催する主な行事は、夏祭りでのバザーと戦没者追悼式、高齢者訪問です。

これらの行事を円滑に執行行うことで、六合地区の皆様のために少しでもプラスになることが出来ればと考えております。

六合コミュニティの存在は知っていましたが、詳しいことについては何も知りませんでした。昨年度から何回か会議に出席させていただき、実に多くの方々のご尽力の元に六合コミュニティが運営されていることを実感しました。

古くからのお宅も多い六合地区ですし、私自身、三十年間住んでおりますが、地域の方々の名前やお顔を詳しく存じ上げていたわけではありません。この六合コミュニティに関わらせていただくことをきっかけに、皆様との親交を深めさせていただきますので、ご指導ご協力のほどよろしくおねがいします。



## 生活安全部

部長 桜井一弘

今年度の生活安全部は、前年度と同様で一年間通しての防犯パトロールそして古紙回収業務を中心とした活動になります。

私自身今まで何回かコミュニケーションに関わることがありましたが、今回は部長という大役です。前準備をしている中で防犯パトロールは、コミュニケーション委員はもとより、町内会役員、学校関係者、地域の方々な関係者があって成り立っているということが分かり改めて活動の重要性を認識しました。

日頃から隣り近所の声掛け、地域での声掛けが常に自然にできるような環境づくりが重要かなと思っています。一人ひとりの意識が大切です。

パトロールがなくても良いような環境が理想ではありませんが、そうはいかないのが実情です。みんなで協力して誰ひとり犯罪に巻き込まれないような、より住みやすい六合地区にしていきます。

本年度も生活安全部の活動へのご理解、ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。



## 交通安全部

部長 大塚輝晃

平成三十年年度の交通安全部の部長を務めさせていただきます大塚と申します。

初めてコミュニケーションの活動に携わることになりますが、本部署員及び部員の皆様のご協力をいただきながら一年間頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

交通安全部の主な活動は、ほたるの里コンサートや夏祭り等の主催の部より依頼をいただいた各行事の交通整理等が中心となります。また、交通安全部の主催で開催する交通・防犯講習会があります。

各行事の主催者との連携を密にして、地区の皆さんが安心して、地区の皆さんが安心して安全に行事を楽しんでいただけるよう部員一同事故発生防止の為に業務を遂行していきます。

交通安全部の活動に皆様のご理解をいただき、一年間交通事故ゼロを目指しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 消防治安部

部長 園田保晃

日頃は、消防治安部（消防団）の活動にご協力頂き誠に有難うございます。

消防治安部の活動は、そのままだ地元消防団活動の一部となります。全団員が一丸となり関係各位の皆様と連携を取りながら活動しております。

主な活動は、火災消火活動・

河川水防はもちろん、月二回の資機材及び六合地域の投光車のメンテナンス・点検・地元各神社等の祭典警備や、冬季の夜間警戒になります。この夜間警戒には、小学四、五、六年生を対象に「子供消防団」と称し、消防車に乗り体験学習を行っています。その他、自然災害・行方不明者捜索など、昼夜を問わず出動し、消防署と連携し六合地区の安全確保に努めております。

尚、消防団員のなりてが少なく消防団存続の危機が訪れようとしています。そうなるまえに近隣の皆様の消防団に興味がある若者の情報提供のご協力をお願いいたします。

消防治安部は、他の専門部とは活動が異なりますが、今後ともご理解とご協力を宜しくお願い致します。

## 老人部

部長 八木 悟

私達老人部はシニアクラブ静岡、岡県、島田市老人クラブ連合会に加入しています。

運動として健康友愛、奉仕を積極的に推進、創造と連帯の輪を広げて高齢者の心豊かな生活を目指しております。心と体の健康作りに高齢者に適したグラウンドゴルフ、輪投げ、リアル野球盤、スポーツ（運動会）やレクリエーションダンスで体力の維持と健康の増進に努め、いきいきクラブ大会で芸能発表を通してクラブの活性化と繋がりを深めて楽しく活動をしています。

単位クラブ延寿会（東町）永寿会（阿知ヶ谷）こすもす会（道悦）寿会（道悦）ではそれぞれカラオケ、踊り、習い事や文化、環境整備、美化活動、親睦旅行、視察研修と集まる場を広げて知識の向上に役立てています。

お互いに手を取り合って前向きな姿勢を忘れないで笑顔と元気で人が喜ぶ事を心掛けて行きたいと思えます。



## 女性部

部長 成岡弥生

平成三十年年度の女性部の活動がスタートいたしました。主な活動は次の通りです。

六月にタオル集め運動を行います。各ご家庭より集めさせていただいたタオルを、幼稚園、学校や施設にお配りし毎年とても喜ばれております。

八月の夏祭りでは来てくださった方々に楽しんでいただきます。九月の敬老会は八十歳以上の方をお招きして、交流を深めていただき、参加して良かったと思っております。ようアトラクションなど計画しております。二月の入学祝いの会では、四月の入学に向けて子供達が早く学校に行きたい！と思えるような会にできればと思います。

既に二回部会を開きました。が積極的に意見が交わされ、大変有意義な部会になっていきます。女性ならではの視点と工夫で各活動を成功させたいと思っておりますので、本年度もご協力とご支援をお願いいたします。

# 古紙回収事業

## 〜ご協力ありがとうございました〜

三月十一日（日） 県島田土木事務所の駐車場において六合コミュニティ委員会主催の古紙回収が行われました。

今回で六回目を迎えるこの取り組みは、各専門部約百二十名が事前に近隣の方々に資源ごみの提供をお願いし、当日回収してきて頂くものでした。

皆様のご協力により、新聞紙、段ボール、雑誌、アルミ缶を合わせて、約十二トンもの資源が集まりました。地区ごとに決めてあった時間に搬入していただけたため渋滞なく、また荷下ろしは降車することもなく、分別回収はスムーズに行われました。



安全に誘導して下さった生活安全部員の皆さん、懸命に作業をサポートして下さいました本部役員の皆さん、お疲れ様でした。

事業に参加された皆様、朝早くからご協力ありがとうございました。

こうした取り組みにより、創立五十年事業の資金面の準備は着実に進み、有意義な式典を迎えられることと思います。

古紙回収事業報告	
収益金	112,820 円
市からの奨励金	50,840 円
合計	163,660 円

# 地域で守る環境

## 〜緑道除草・清掃作業〜

道路には行政が管理している国道・県道・市道や個人が所有している私道など種類がありますが、栃山川沿い道悦島から東町にかけ約一・七キロメートル栃山川緑道は六合コミュニティが管理しており「六合コミュニティ緑道」とも呼ばれています。

コミュニティ緑道にはアジサイをはじめ、カンナ・サツキ・菜の花と美しい花や草木が植えられており、四季折々の景観が楽しめ、静岡県の水辺百選にも選ばれている程の美しい水辺です。

この美しい緑道はもちろん自然に維持されているものではなく地域住民のみなさんや関係役員さんの努力によって維持されています。

今年度も除草、清掃作業が年四回予定されており、その第一回目が平成三十年五月十三日に消防治安部をはじめとした関係者のみなさんによって実施されました。当日は天候が心配されましたが、幸運なことによりよく曇り作業しやすい環境でした。美しい水辺を保つためにみなさん一生懸命に作業を行ってくれました。ありがとうございました。

道路には行政が管理している国道・県道・市道や個人が所有している私道など種類がありますが、栃山川沿い道悦島から東町にかけ約一・七キロメートル栃山川緑道は六合コミュニティが管理しており「六合コミュニティ緑道」とも呼ばれています。

この美しい水辺を維持していかなくてはと感じました。広報部も八月の草刈に参加させていただきました。これからの場としてのコミュニティ緑道を維持できるようにご協力をお願いいたします。



# 東光寺の『猿舞』



四月十四日（土）十三時から、あいにくの雨予報のため、東光寺地区の高台にある日吉神社社殿の間にて県無形民俗文化財である猿舞が執り行われました。

地域住民や多くの見物客の見守る中、雄雌の猿の面を被った小さな舞人が楽人が奏でる曲に合わせて、神輿に向かい舞を奉納しました。今年の夫婦役は、六合小四年亀山ほのかさん、六合小一年櫻井隼人君です。面を被ると視野が狭くなりその上、回転する所作もた

くさんあるので、なかなか難しいと思います。二人共息がピッタリで見事に演じ切りました。

大役を終えてホッとした時の顔がとても可愛かったです。ご苦労様でした。少子化や保存会の方々の高齢化に伴い後継者、人手不足になり、伝統芸能を守り続けていくのには、たいへんな苦労があるようです。六合東光寺の地に三百年以上も継承されてきた、たいへん貴重な猿舞がいつま

でも、引き継がれ、発展していくことを願うばかりです。



## 青パト防犯パトロール

六月二日（土）二十時～スタート

防犯（ボランティア）パトロールは、「自分達のまちは自分たちで守る」ことを主体に地域の安全・安心のために本年も次の内容

### 一、防犯パトロール（青パト）

- ・六月～翌年五月迄の毎週土曜日
- ・実施時間は二十時～二十一時
- ・担当者一名

### 二、夏の防犯パトロール（青パト班・徒歩班）

- ・八月一日～八月三十一日の二十日間
- ・実施時間は二十時～二十一時
- ・担当者五名

でスタートしました。



尚、五月十八日に防犯まちづくり協力会が開催され、防犯講習会（青色防犯パトロール実施者講習）が実施されました。地域のみなさんの【目】によって六合地区の犯罪を未然に防ぎましょう！

# 地域で救う命

## AED講習会

五月二十七日、六合公民館多目的ホールにおいて、レクレーション部主催によるAED講習会が行われました。

AED操作を普及している方々（六合レスキュー）の皆様を始めとする応急手当指導員の方々に、六合コミュニティ専門部員が午前中の三時間みっちり、指導していただきました。

講習の内容は消防庁の応急手当講習制度の「普通救命講習Ⅰ」に基づき、応急手当の重要性の講義、救命に必要な応急手当（基本的心肺蘇生法、AEDの使用法、異物除去法、心肺蘇生法の効果確認）および回復体位の説明、実技指導を行った後、止



血法を解説するものでした。

実際の現場に遭遇した場合で最も良くないのは『何もしない』ことです。大切な命を守るために、応急手当は勇気を持って行つて下さい。

【心肺蘇生法】の手順は正しく実施されることが理想ですが、全部が思い出せなくても、思い出せたとわずかな『何か』を実施するだけでも救命率が改善することでした。

講習会を受講して『何か』を実施するための、『知識』と『技術』を多くの方に身につけていただきたいと思っています。

# 第23回 ほたるの里 コンサート



六月九日（土）午後七時より東光寺本堂にて、第二十三回「ほたるの里コンサート」が開催されました。

市内で演奏活動をされている「オカリーナひまわり」七名と浅原先生の楽団で親しみのある楽曲を演奏して頂き、オカリナの透明感あるやさしい音色に癒されました。

「ほたるのこい」から始まり「かえるの合唱」と最初は緊張していた子供たちも「さんぽ」の曲では、大人から子供までオカリナの演奏に合わせて大合唱。静かな山間に響き渡りました。

その後東光寺のご住職辻氏からホタルの生態現状などのお話があり、自作のパネルを使ってわかりやすく説明してくれました。温暖化や水質汚染の影響でホタルの生息が難しいとのこと、ホタルの住める自然環境を守ることは人間の未来を守ることもであり、一人一人の環境意識を高めることが大切だと思いました。

帰り道、川沿いには、あちこちからホタルの幻想的な光が点滅し、子供たちは、大はしゃぎ。しばしの間とても穏やかな気分になりました。



# 平成29年度 収支決算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日) 六合コミュニティ委員会

総収入額金 13,194,481円  
 総支出額金 11,278,341円  
 差引残高金 1,916,140円 (次期繰越金)

## 収入の部

単位：円

科目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
会費	8,540,000	8,650,740	110,740	コミュニティ会費
事業収入	800,000	677,900	-122,100	夏まつりチケット売上・バザー売上
補助金	1,000,000	1,337,156	337,156	河川愛護・古紙回収市収補助等
雑収入	180,000	193,221	13,221	自販機収入・印刷・コピー代
繰越金	2,335,464	2,335,464	0	前年度繰越金
合計	12,855,464	13,194,481	339,017	

## 支出の部

単位：円

科目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
(本部事業費)	1,800,000	1,796,269	3,731	夏まつり経費 他
(総務費)	580,000	520,643	59,357	傷害保険他
(事務費)	470,000	428,314	41,686	コピー機メンテナンス・事務用品
(嘱託費)	1,050,000	1,018,392	31,608	事務職員給与
(渉外費)	80,000	70,000	10,000	祝儀等
(会議費)	50,000	25,000	25,000	市コミ協議会負担金・懇親会 他
(慶弔費)	100,000	40,000	60,000	見舞金等
(備品費)	700,000	686,556	13,444	コピー複合機
(諸費)	250,000	197,555	52,445	出張費・車両関係費 他
(本部助成費)	250,000	250,000	0	多目的広場管理助成金・地区社協助成
本部費計	5,330,000	5,032,729	297,271	
(文化部)	400,000	274,394	125,606	ほたるの里コンサート・文化祭
(消防治安部)	500,000	500,000	0	助成金
(交通安全部)	30,000	20,340	9,660	クリーニング代・交通防犯講習会
(女性部)	1,300,000	1,163,827	136,173	敬老会・入学祝いの会
(健康福祉部)	450,000	382,965	67,035	戦没者追悼式・高齢者訪問
(体育振興部)	120,000	68,991	51,009	スポーツ講習会・ウォーキング大会
(レクリエーション部)	300,000	242,400	57,600	AED講習会・親子マス釣り大会
(老人部)	300,000	300,000	0	グラウンドゴルフ大会・輪投げ大会 他
(生活安全部)	50,000	33,524	16,476	防犯・夜間パトロール・古紙回収
(広報部)	850,000	846,215	3,785	あけぼの・カレンダー発行
(緑道整備部)	70,000	31,396	38,604	緑道除草作業
各事業部計	4,370,000	3,864,052	505,948	
(教育振興事業)	1,000,000	1,000,000	0	チャレンジクラブ・高中小幼保振興
(教育文化助成金)	350,000	313,288	36,712	教育文化講演会助成・イルミネーション
教育振興部計	1,350,000	1,313,288	36,712	
積立金	1,100,000	800,000	300,000	50周年記念事業経費積立
予備費	705,464	268,272	437,192	記念品・参加賞品代
合計	12,855,464	11,278,341	1,577,123	

### ※比較増減算出方式

収入の部は本年度決算額－本年度予算額で算出

支出の部は本年度予算額－本年度決算額で算出

平成30年度

# 六合夏まつり開催

平成30年8月5日(日) 午後2時～午後7時  
六合公民館駐車場及びロクティ多目的ホール(バザー会場)



消防車に乗って  
写真を撮ろう!

消防車乗車体験  
14:15～18:00  
写真撮影  
(小学校低学年・幼児対象)

みんなで  
来てね!!

## 当日予定プログラム

- 14:00…開会式・各ブース販売開始
- 14:15…アトラクション第1部  
バザー(六合公民館・多目的ホール)
- 16:20…盆踊り(前半の部)
- 16:40…第1回餅投げ
- 16:55…アトラクション第2部
- 18:10…盆踊り(後半の部)
- 18:30…第2回餅投げ
- 19:00…閉会式



※一般駐車場は静岡県島田土木事務所、  
駐輪場は六合公民館北側、六合小学校校舎東側(グラウンドとの間)になります。

## 今年の夏祭りの様子

フライドポテト・フラックフルド・かき氷・綿菓子・ポップコーン  
清涼飲料・金魚すくい・ヨーヨー・子供おたのしみくじ引きもあるよ!!



《六合コミュニティ委員会事務局からのお知らせ》  
日頃は「ミニミニ活動」のご理解・ご協力いただきありがとうございます。  
今後共、皆様の活動が円滑に遂行される為に「事務局の運用基準」を再度お知らせいたしますと共に、ご協力をお願い致します。  
※事務局員(大石)の勤務形態は  
火曜日・土曜日(祝日休み)  
八時三十分～十一時〇〇分 まで。  
「ミニミニ」にご用やお問合せ等がございましたらこの時間帯に  
お願い致します。

## 編集後記

広報紙「あけぼの」の発行担当部である広報部に選任された十名の部員と、どのような「構成・「手順」で「あけぼの」を「編集・発行」するかについて部員全員が「まずはやってみる！」をキーワードに当部員及び他部員のご協力で今年度二回目の発行をすることが出来ました。  
このことは部員の皆さんはもちろんの事、各取材活動を通しての地元・他部皆様のご協力の結果と感謝いたします。  
広報紙「あけぼの」は、年三回発行されていますが、初回の経験をベースに広報部員十名が「丸となり三回発行いたしますので地域及び他部門の皆様、どうぞよろしくお願い致します。」

広報部長 法月 均

～心を尽くして 八十ヶ村民を救った六合の義人～

## 増田五郎右衛門

島田市東町 没後二百年記念祭

7月21日(土)・22日(日)

文政13(1816)年、駿河・遠江は台風による凶作と飢饉で苦しみました。困窮した農民達は年貢減免を田中藩に訴えましたがはかどりませんでした。その時、細島村の増田五郎右衛門は敢然と立ち上がり、80ヶ村の農民に呼びかけました。すると田中藩80ヶ村5千人もの農民が集まりました。農民たちが暴走化するのを戒めつつ、五郎右衛門は自ら藩に直訴しました。ついに願いは聞き届けられました。しかし藩は一揆の首謀者をしつこく捜し無関係な農民を牢に入れました。これを見かねた五郎右衛門は、自分が首謀者だと名乗り出ました。そして打ち首の刑に処されたのです。1818年6月29日(旧暦)五郎右衛門は42才の働き盛りでした。

その後、五郎右衛門は多くの農民の危機を救った英雄として明治、大正、昭和とその功績を讃えられて、今でも志太地方の人々の心の中に生き続けています。

お問い合わせ：島田市東町自治会 TEL.0547-35-1713